

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上		重点的方針	3-1 災害や犯罪に備える地域づくり				
分野別方針	環境、防災		実施計画事業	消費者対策事業(No.55)				
予算等事業名	消費者対策事業							
目的	消費者の立場を擁護し、知識の普及を図るとともに消費者団体の支援育成により、町民生活の安定向上に努める。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消費生活講座の実施 ・消費生活情報の提供 ・相談窓口の開設 ・消費者団体支援育成 							
根拠法令・条例等	消費者基本法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		平塚市消費生活センターが12月に平塚駅前のJAビルから平塚市役所へ移転するため経費見直しの検討・協議を行った。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		平塚市消費生活センターと連携した啓発事業の取組みを検討する。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 消費生活相談を平塚市・大磯町の1市2町で共同運営することにより、専門的かつ充実した体制で町民の相談に応じることができている。また、今後の消費生活に関する啓発方法についても検討を行っている。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信				
分野別方針	自治体経営		実施計画事業	広報活動事業(No.70)				
予算等事業名	広報活動事業							
目的	「広報にのみや」を発行し、町行政の動向をはじめ行事等の情報提供及び情報公開や閲覧に迅速に対応することに努める。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行 ・広報板の修繕 ・町ホームページの管理 							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		経年劣化が顕著なため、その更新(修繕)に経費を要する。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		職員一人ひとりの情報発信スキルを向上させつつ、記者発表マニュアルなどの一定基準を定めることで、情報発信の強化及び効率化に取り組む。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 広報紙やホームページについては担当各課と連携のもと、常に読者目線による編集作業を心がけて発行及び公開している。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	「このみやLife」全国展開シティプロモーション事業(No.71)		
予算等事業名	「このみやLife」全国展開シティプロモーション事業				
目的	子育て家庭を中心とした幅広い世代の移住を促進するため、町民団体「このみやLOVERS～まちの魅力伝え隊」と協力し、二宮町ならではの暮らし方の提案「このみやLife」を町内外へ発信するとともに、実際に町外の方が町を訪れ町民と交流できるイベントを実施する。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・このみやLOVERS～まちの魅力伝え隊の運営 ・このみやLifeの情報発信 ・移住・交流・体験の実施 ・各種移住セミナー開催・参加 				
根拠法令・条例等	-				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施	
②、③に対する理由		
2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 削減は困難	
理由	このみやLOVERSとの連携・協力をはじめ、現状で整備されている情報発信ツールを効果的・効率的に活用することで経費削減を図る。	
3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/> ① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難	
理由	移住セミナー等の個別相談や転入・転出者アンケートなどを実施することで、移住希望者の生の声に耳を傾けることで、効果的な移住促進を行うことができる。	
中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 移住・交流・体験イベントは、戦略で定めるターゲットに向け認知度を高めるとともに、より深く二宮町のPRができ、また事後レポートを効果的に発信できるよう事業を進めており、移住セミナー等にも積極的に参加して、移住促進に向けて取り組んでいる。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-4 「このみやLife」の提案と発信		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	対話型まちづくり推進事業(No.72)		
予算等事業名	まちづくり移動町長室の実施				
目的	行政と町民、地域が連携してまちづくりを行っていくために、対話する機会を積極的に持ち、町民同士の協力と支え合い、町民と行政との協力・連携により安全・安心で誰もが元気で暮らしやすいまちづくりに取り組む。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地区別での開催 ・テーマ別での開催 				
根拠法令・条例等	-				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		会計上の経費は要していない。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		地区別移動町長室についてもしっかりとテーマを設定し、町の課題を町民と共有することで、効率的な広聴事業を行うことができる。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				B
	【説明】 開催周知はしているものの、参加者が限られている現状があることから移動町長室の在り方や他事業との統合を検討することで効率化を図るとともに、テーマ別移動町長室については、積極的に周知を進めることで、より良い広聴活動を図る。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-5 地域コミュニティの醸成支援		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	町民活動創出支援事業(No.73)		
予算等事業名	町民活動推進事業(町民活動推進委員会、町民活動推進補助金)				
目的	町民活動の自主的な活動の支援のため補助金の交付や、ボランティア団体や地域自治組織の活動の支援を行う。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> 町民活動推進委員会の開催 町民活動推進補助金の募集、交付 				
根拠法令 ・条例等					
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		町民活動推進委員会の開催方法を効率化し、委員会開催回数の削減を検討することができる。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		町が実施している事業を町民活動団体へ委託していくことで、町全体の事業効率化については検討できる。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 町民活動団体に対し、補助金支出、アドバイス等の支援を行っている。また、町民活動推進委員会において、サポートセンターの在り方について検討するため、先進施設を視察し、団体支援に向けて検討ができています。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-5 地域コミュニティの醸成支援 2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり		
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	地域コミュニティ支援事業(No.77)		
予算等事業名	町民活動推進事業(地域活動支援)				
目的	地域住民の主体性のある地域づくりとコミュニティー活動を支援する。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地区長連絡協議会開催 ・地区長連絡協議会補助金の交付 ・地域活動支援交付金の交付 				
根拠法令・条例等	二宮町地域活動支援交付金交付要綱				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由		地域活動支援交付金の算定基準の見直しを検討する。			

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由		地区割の見直しにより効率化を図ることは可能だが、地域との継続的な対話が必要である。			

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)				A
	【説明】 地域との連携は地区長を通じ、図られている。地域活動支援交付金の見直しについて、役員会で一定の方向が示されたため、今後、地区長全体会での合意を得て見直しを進めていく。				

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	1-5 地域コミュニティの醸成支援 2-1 二宮を知り、二宮に触れ、二宮を体験できる環境づくり
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	地域間交流事業(No.78)
予算等事業名	町民活動推進事業(高山村地域間交流)		
目的	広域的な行政施策や取組みを必要とする行政課題等の情報交換及び連絡調整を図り、広域行政を推進する。		
内容	・高山村地域間交流事業(実施・検証)		
根拠法令・条例等	-		
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託
	<input type="checkbox"/> その他		

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか			
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている
<input checked="" type="checkbox"/>	③ 未実施		
②、③に対する理由	旅行業法に抵触する恐れがあったことから、高山村訪問を中止した。		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	平成29年度に参加者負担金を見直したため、更なる削減は困難である。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	地区長、地域の方々との連携強化により、事業の効率化を図る。		

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	【説明】 来年度、地引網の実施を確約できないことから、受入の事業内容を検討し、体制を整備する。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保	重点的方針	2-2 子育てと仕事の両立の推進					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	ボランティア活動支援事業(No.79)					
予算等事業名	窓口一元化に向けた検討・実施運営							
目的	現在、複数課で実施しているボランティア活動の支援について窓口を一元化することによって事業の効率化及び町民が理解しやすい行政運営を図る。							
内容	・庁内各課検討・実施							
根拠法令・条例等	—							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている		<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由								

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか								
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難				
理由		最低限の費用で実施している。						

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか								
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難				
理由		まちづくり推進員が窓口の一元化に向けた事務作業を行うことで事務作業の効率化を図る。						

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)							A
	【説明】 あらゆるボランティア情報が効果的に配布できるようチラシの配架方法など引き続き工夫する。							

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課	
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-2 子育てと仕事の両立の推進	
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	人権啓発活動事業(No.80)	
予算等事業名	人権啓発活動事業			
目的	人権啓発キャンペーンの実施や人権関係講演会を実施することにより、「人権」に対する町民一人ひとりの意識高揚を図る。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・街頭啓発等 ・講演会開催 ・特設相談所開設 			
根拠法令・条例等	—			
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難		
理由	最低限の費用で実施している。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難		
理由	法務局、人権擁護委員と連携し、事業の効率化を進める。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 特設相談所開設、啓発活動など計画どおり事業を実施し、人権意識の啓発を図っている。		

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-2 子育てと仕事の両立の推進					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	人権啓発活動事業(No.80)					
予算等事業名	男女共同参画社会推進事業							
目的	人権啓発キャンペーンの実施や人権関係講演会を実施することにより、「人権」に対する町民一人ひとりの意識高揚を図る。							
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・推進連絡会の運営 ・プランの進捗管理 							
根拠法令・条例等	男女共同参画基本法							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている <input type="checkbox"/> ③ 未実施
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	最低限の費用で実施している。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	第2次にのみや男女共同参画プランの中間見直しを行っている。	

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 プランの進捗状況、社会状況の変化、法律改正や国や県の計画の見直しに対応した第2次にのみや男女共同参画プランの見直しを今年度中に行う。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり	重点的方針	2-2 子育てと仕事の両立の推進					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	人権啓発活動事業(No.80)					
予算等事業名	男性の育児休業取得促進事業							
目的	人権啓発キャンペーンの実施や人権関係講演会を実施することにより、「人権」に対する町民一人ひとりの意識高揚を図る。							
内容	・啓発の検討・実施							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/> ② 計画より遅れている
<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由		

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか		
<input type="checkbox"/>	① 検討できる	<input checked="" type="checkbox"/> ② 削減は困難
理由	最低限の費用で実施している。	

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか		
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/> ② 効率化は困難
理由	効果的な啓発手法を検討する。	

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 町民活動団体等と連携した啓発手法について研究し、効果的な啓発につなげる。	

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	公有財産管理運営事業(No.89)					
予算等事業名	町民活動サポートセンター管理運営事業							
目的	公共施設の適切かつ効果的な管理と再配置、及び、行財政運営の効率化による経費の重点配分。							
内容	・管理・運営							
根拠法令・条例等	このみや町民活動サポートセンター設置及び管理等に関する規則 二宮町町民参加活動推進条例							
体制	<input checked="" type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input checked="" type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由	運営管理については必要最低限の費用で運営している。				

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由	サポートセンターの機能強化を進める。				

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)					A
	【説明】 先進施設を町民活動推進委員会で視察を行った。 あらゆるボランティア情報が効果的に配布できるようチラシの配架方法などを引き続き工夫をする。					

平成 29 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	政策総務部 地域政策課					
基本構想	交通環境と防災対策の向上	重点的方針	3-2 公共施設の総合的マネジメントとコンパクトさを活かした暮らしやすいまちづくり					
分野別方針	自治体経営	実施計画事業	安心して住み続けられる地域再生事業(No.90)					
予算等事業名	安心して住み続けられる地域再生事業(地域再生協議会)							
目的	町有地の利活用や公共施設の適正な配置及び維持管理について、検討委員会において検討する。また、地域課題を解決するため、地域住民を中心とした協議会を設立し、地域づくりとコミュニティ活動を支援する。							
内容	・モデル地区の自主的な活動の支援							
根拠法令 ・条例等								
体制	<input type="checkbox"/>	町職員実施	<input type="checkbox"/>	一部委託あり	<input type="checkbox"/>	全部委託	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input checked="" type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している	<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	<input type="checkbox"/>	③ 未実施
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 削減は困難
理由	協議会の自立を促す。		

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか			
<input checked="" type="checkbox"/>	① 検討できる	<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難
理由	部会の統廃合等により、効率化を図る。		

中間 評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	【説明】 地域づくり、コミュニティ活動の支援に取り組んでいる。		